



ウェルビーイングを目指す学校づくり ～子どもも大人もここからチャレンジ～

校長 附田 勇人

毎朝、役場の前で安全指導しながら、子どもたちの明るい笑顔の挨拶から、「今日もがんばろう！」という元気をもらってきました。この一年間、「あいさつ」「学び合う、支え合う、高め合う、認め合う」「子どもも大人もここからチャレンジ」をキーワードに、全教職員一つとなり子どもに寄り添った教育活動を進めてきました。また、子ども主体の授業づくりや業務改善しながら、教職員が子どもとじっくり向き合う時間を確保し、質を高めた教育を提供できるよう努めてまいりました。子どもたちが学校に楽しく通い、教職員の指導のもとで協力したり話し合ったり、自分たちの力で行事を創り上げたり、時には問題解決したりしながら、成長した姿をうれしく思います。

卒業式では、6年生、一人一人が心も体も最高学年としてたくましく成長し、次を目指し輝きに満ちた表情を感じ取ることができました。在校生代表として見事な立ち居振る舞いで、心のこもった呼びかけと歌声を響かせていた5年生も大変立派でした。

今後は、子どもたちが楽しい、行きたい、保護者が通わせたい、教職員が働きがいのある、地域が応援したい学校づくり(=ウェルビーイング*を目指す学校)を進めていきたいと考えています。

*ウェルビーイング:Well-being～経済だけでなく「こころ」の充足、生活への評価・感情・価値、健康まで含めてとらえた、新しい「ものさし」・コンセプト。教育においては、より包括的で、個人のみならず個人をとりまく「場」が持続的によい状態であることをいいます。日本の教育においては、協調的幸福観を重視しています。

保護者・地域の皆様には、本校の教育活動へ温かなご理解・ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。今後とも子どもたちの健やかな成長を促すために、子どもに寄り添った教育を教職員一丸となって進めてまいりますので、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

まだ、八雲小学校一年目の私ですが、時々6年生が校長室に来てトランプをして遊んだり、話しかけてくれたり、とてもうれしかったです。最近、3、4年生も遊びに来て、楽しく過ごしています。今回の卒業式では、卒業テーマ「輝」に寄せ、「ゴールはハッピーエンドに決まっている」という言葉を贈りました。…

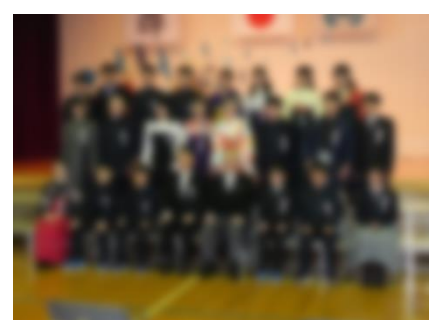
「ゴールはハッピーエンドに決まっている」、ということかということ、小学校卒業は、皆さんのゴールではありません。もしかしたら、これからの人生、自分の思い通りにいかなかったり、くじけそうになったりすることがあるかもしれません。このような時に、この言葉を思い浮かべてもらえたらな、と思います。ハッピーエンドになったらいいな、ではなく、ハッピーエンドに決まっている！のです。最後の最後には、ハッピーエンドになる、ということです。主人公がハッピーエンドになるとわかっているドラマは、ピンチの場面になっても、安心して見ることが出来ますね。ですから、自分の人生も「ハッピーエンドに決まっている」と思い込むことができたなら、ピンチになっている自分に「果たしてこのピンチをどう切り抜けるのか。頑張れ、自分！」と、その状況を楽しむ余裕が出てきます。また、どうせ、最後にはハッピーエンドになるのだから、慌てて焦る必要はないと考えて、心にゆとりをもって対応することができるようにもなります。…

☆ハッピーエンド=ウェルビーイング目指し、邁進！

第118回 卒業証書授与式 ～ ゴールはハッピーエンド ～

3月19日(木)に卒業証書授与式が行われました。74名の卒業生が証書を受け取り、八雲小学校を巣立っていきました。

6年生の所作も立派でしたが、バトンを受け継いだ5年生の式への参加態度も見事でした。春は出会いと別れの季節。皆さんの中学校での活躍を期待しています。おめでとうございます。



6年生を送る会 ～ 心温まるひととき ～

3月3日(火)に6年生を送る会を実施しました。限られた時間の中、どの学年も練習を重ねました。当日はダンス、合奏、そして合唱対決などアイデアにあふれ、心が温くなる発表でした。そして、6年生からは卒業証書授与式で歌う合唱「正解」(RAD WIMPS)が披露されました。

6年生から「卒業生」へとなった瞬間を見届けることができました。



離任のご挨拶 ～ 大変お世話になりました ～

教頭 ○○ ○○ (○○市立○○小学校へ)

めんこい子供たちと、八雲小や子供たちに全力で協力してくださる保護者の皆様、温かい眼差しで八雲小を見守ってくださる地域の方々、そして、エネルギーで子供たちに愛情あふれる素敵な同僚に囲まれて、本当に幸せな3年間でした。しばらくは八雲小ロスで新しい職場で仕事に打ち込めるか不安ですが、思い出はいつまでも褪せることなく心に留め、八雲小で学んだ「ここからチャレンジ」を胸に自分らしくがんばっていきます。あつという間の3年間でした。本当にありがとうございました。

主幹教諭 ○○ ○○ (○○町立○○小学校へ)

9年間、あつという間でした。優しく素直な子どもたちからたくさんのエネルギーをもらい、自分自身がチャレンジするきっかけをもらいました。そして、保護者の皆さまには、末永く温かい目で見守っていただき、ご支援いただいたことは、大きな支えとなりました。このご縁に感謝しかありません。八雲小学校で働くことができ、本当によかったです。○○小学校でも全力で頑張ります。また、スキー場(春日)でお会いしましょう！

教諭 ○○ ○○ (ご退職)

中学校から異動し、特別支援学級の担任、そして初めて小学校で英語を教えた外国語専科としての5年間。ALTのブライス先生や子ども達との授業はもちろん、廊下で「Hello!」と元気に声をかけてくれる明るく素直な子ども達と過ごした時間は、私にとってかけがえのない宝物になりました。これからも子ども達が個性を活かし、世界へ関心を広げ、夢に向かって羽ばたいていくことを願っています。携わってくださった保護者や地域の皆様、5年間本当にありがとうございました。

教諭 ○○ ○○ (○○町立○○小学校へ)

素直で温かい子どもたちに囲まれ、毎日がとても楽しく、充実した時間でした。子どもたちの笑顔や頑張る姿から、たくさんの力をもらいました。八雲小学校での出会いと経験は、私にとってかけがえのない宝物です。これからも「ここからチャレンジ」の気持ちを大切に、一步一步前に進んでいってください。6年間、本当にありがとうございました。

教諭 ○○ ○○ (ご退職)

1年間、短い期間でしたが、大変お世話になりました。明るく笑顔の多い児童とともに楽しく過ごすことができました。心から感謝申し上げます。ありがとうございました。これからの八雲小学校のみなさんの成長を心から願っています。

教諭 ○○ ○○ (○○小学校へ)

明るく元気な八雲小学校の皆さんと過ごした日々は、私にとってかけがえのない宝物です。気がつけば、あつという間に5年の月日が流れていました。児童の皆さん、そして保護者の皆様、5年間温かく支えてくださり、本当にありがとうございました。八雲小学校で過ごした素晴らしい時間は、一生の思い出です。

支援員 ○○ ○○ (○○町立○○中学校へ)

支援員として、1年間お世話になりました。どの学年の子どもたちも元気で明るく、毎日楽しく過ごさせていただきました。ありがとうございました。

令和8年度は、4月7日(火)、新しい学級でスタートします。7日は、廊下の掲示板に名前を掲示しますので、そちらを確認してから教室に入ります。元気に笑顔で登校してきてください！

育児休業中の○○ ○○先生は、○○市立○○小学校へ、○○(○○)○○先生は○○市立○○小学校へ異動されます。

4月行事予定

各学級時間割



リンク先

リンク先